

# 重症度を考慮した評価手法 (CCP Matrix)について

東京医科歯科大学大学院  
医療政策学講座医療政策情報学分野  
伏見清秀

2013年8月8日

# CCPマトリックス導入に向けた検討

- 調整係数の廃止により、より正確に医療資源必要量を診療報酬支払いに反映させる必要が高まっている。

←例えば、大病院と中小病院の肺炎患者の病態の違いをDPC分類では十分適切に評価されていない可能性。

## ○課題：

入院患者の重症度等をより詳細に反映させるために、DPC分類の更なる精緻化が必要。ただし、分類数は増やせない。

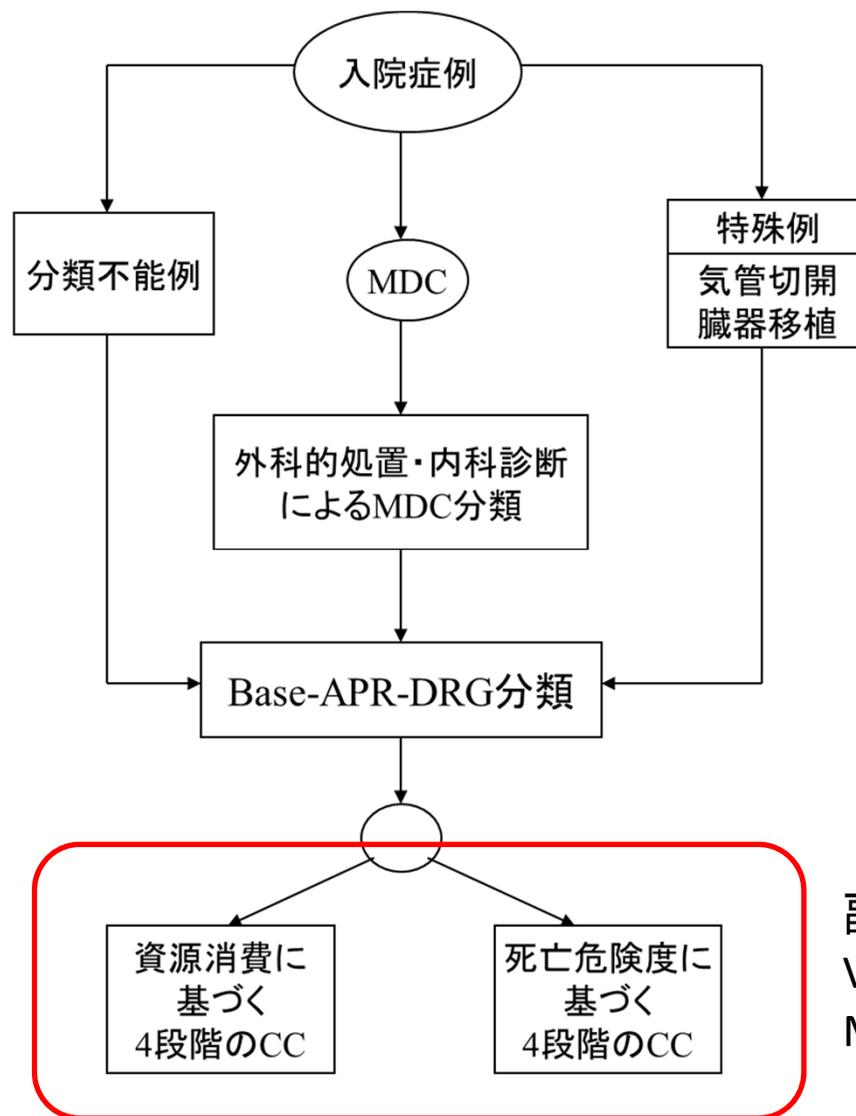
→H28年度以降にCCP(副傷病処置)マトリックスの導入を検討

## ○CCPマトリックスの影響

複雑性係数等が入院患者の病態をより正確に反映するようになる可能性

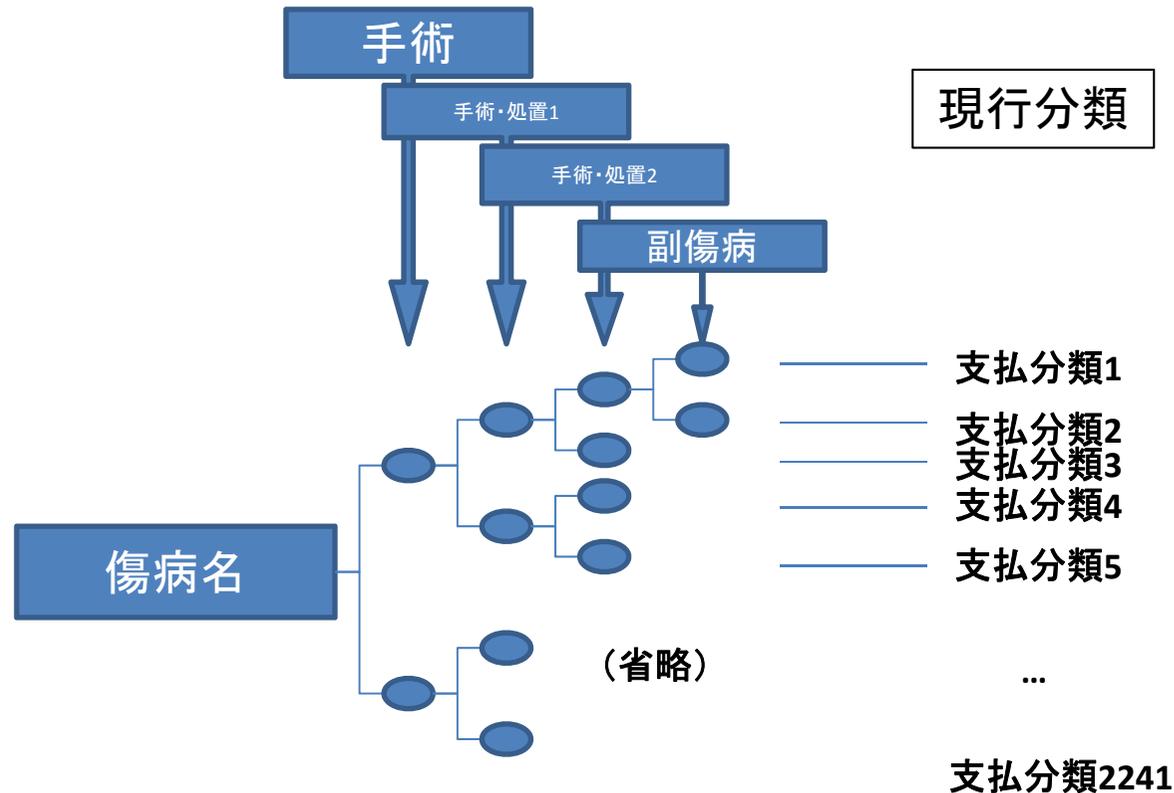
# 参考： 諸外国の動向 (APR-DRGの例)

従来のDRGが重症度を十分に反映していないという批判があり、それに応えるために、副傷病の組み合わせで重症度を評価する方法を採用



副傷病の組み合わせで  
Very severe, Severe,  
Moderate, Mildに分類

# 樹形図で表された現行のDPC分類



- 分岐条件が枝わかれのどの階層、位置にあるかで分類の作成方法が制限
- 支払分類数の制限から条件設定が見送られる

# CCPマトリックスとは

- 手術処置と副傷病等の組み合わせに基づく医療資源必要度分類
- 枝わかれの構造にとらわれずに医療資源必要度が類似したグループをまとめる

		副傷病等		
		なし	糖尿病	尿路感染症
手術・処置等2	なし	低	低	中
	中心静脈栄養	中	中	高
	化学療法	中	高	高

9区分を3段階に圧縮して分類数を減らすことが可能

# CCPマトリックスの作成手順

- 現在のDPCの分岐条件となっている項目を整理し、必要な項目を網羅的に追加した上で、統計的な処理によって、支払分類を整理
- 現在の樹形図を用いたDPC支払分類の作り方は、木になったままのリンゴを選別しようとしているのに対して、CCPマトリックス法は、刈り取ったあとのリンゴを細かく吟味して選別する方法
- 分類条件の数には制限がなくなるので、より詳細な医療資源必要度等に関する情報を利用できる
- 支払分類数は、統計的処理によって2000なり2500なりの数に比較的自由にコントロールできる

# 分類条件に求められること

1. 医療資源必要度を反映するもの
2. DPCデータから情報を得られるもの
  - 傷病名情報の精度の向上
  - 様式1診療関連情報の検討
3. 診療を歪める恐れが低いもの
  - 過剰な診療行為を誘発しにくいもの
  - 治療手技の選択に影響を与えにくいもの
  - 必要によりauditの整備

# 樹形図構造も残すことが可能

- 傷病名分類と手術に関する分類は臨床的に意味が大きいので、現行の樹形図分類の考え方を踏襲した方がよい
- 手術・処置等1をCCPマトリックスに含めるか否かは、分類の精緻化を進める過程で検討

# CCPマトリックス構築の課題

- 手術、手術・処置等1, 手術・処置等2、副傷病等の体系的な整理が必要
- MDC横断的に統一されたコード体系が望ましい
  - 手術・処置等2では、①リハビリテーション、②中心静脈栄養、③人工呼吸、④血液浄化療法、⑤放射線治療、⑥化学療法、⑦化学療法＋放射線療法、⑧以降明示された高額薬剤など
- 副傷病については、従来と同様にDPC傷病名分類別に整理し、統計的に一定のルールで意味のある副傷病を設定することが可能
  - 様式1に実態を反映する副傷病が適切に記録されていることが重要

# CCPマトリックスにおける分類集約方法

- 在院日数、包括範囲診療報酬点数の類似性からクラスタ分類などの統計的な方法で分類を集約する方法など
- 統計的に一定のルールを設定して、各分類に適用

# DPC分類精緻化の流れ図(案)

MDC別研究班

定義表の精緻化

- コード体系の整備
- 分類項目の整理と追加



医療課・  
DPC研究班

統計的処理によるCCPマトリックスの作成

- 副傷病情報の統計的抽出
- DPC別手術分類別のクラスタ分析



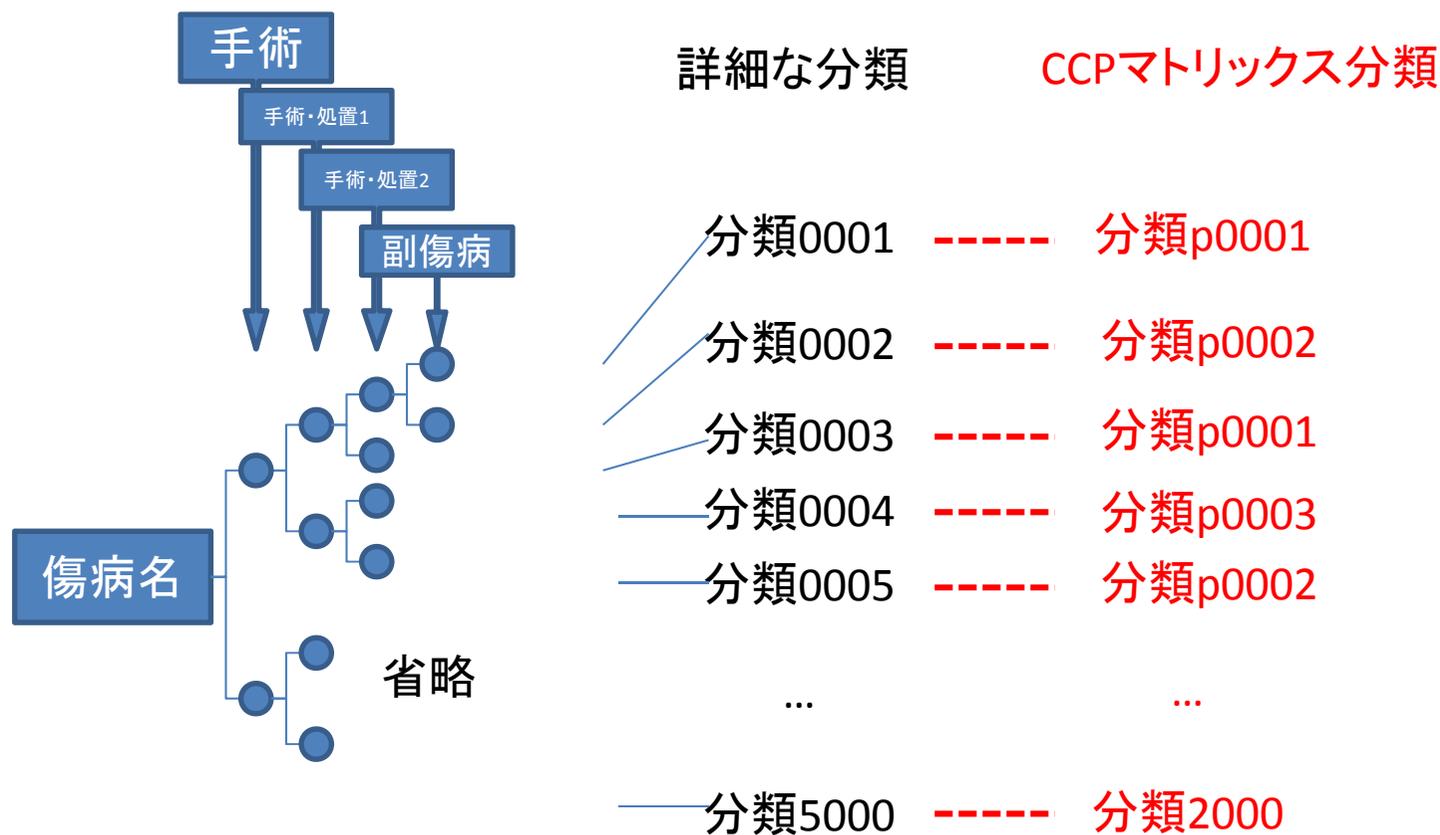
MDC別研究班

CCPマトリックスを用いたDPC分類の確認

- 臨床的観点からの妥当性と整合性など

# CCPマトリックス分類の表記方法

- 詳細な分岐条件に基づいて全ての分類を樹形図に書き下し、その個々の枝と支払分類との対応表を作成



# CCPマトリックスと診療情報

## 1. 副傷病情報の重要性

- 現行の支払いに影響しない副傷病も分類の精緻化に必要
- 適正な傷病情報の記録が複雑性係数などの機能評価に影響

## 2. 正確な診療関連情報の重要性

- 適正な重症度評価と機能評価につながる

## 3. DPCコーディングの正確性の確保

- 根拠となる診療記録の重要性
- Auditに耐える記録とコーディング